

第 XXV 部

迷惑メール低減に関する 技術開発と普及

第 25 部

迷惑メール低減に関する技術開発と普及

第 1 章 Antispam ワーキンググループ 2009 年度の活動

Antispam ワーキンググループは、JPRS の協力のもと、.JP 以下の全ドメインに対し、ドメイン認証の普及率を毎月測定している。

第 2 章 測定結果

測定結果は、以下に掲載している。

<http://member.wide.ad.jp/wg/antispam/stats/index.html.ja>

測定方法は、以下に掲載している。

<http://member.wide.ad.jp/wg/antispam/stats/measure.html.ja>

2008 年 11 月現在の普及率は、以下の通りである。

- SPF - 37.19 パーセント

- DKIM - 0.40 パーセント

普及率の推移をグラフとして図 2.1 に示す。

SPF に関して言うと、2008 年の急速な普及速度に比べ、2009 年のそれはなだらかになった。これは、SPF が十分に普及したことを意味していると思われる。

第 3 章 まとめ

送信側の SPF は普及したと言ってもよい。DKIM はほとんど普及していない。来年も毎月の測定を続けていく。

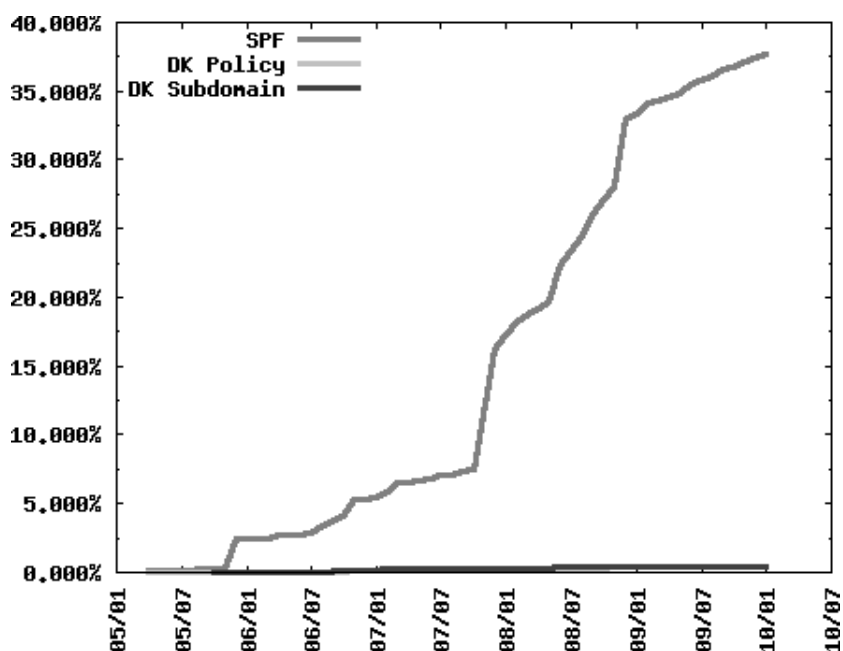


図 2.1. SPF と DKIM の普及率